

## 令和2年度各部局の重点課題の取組結果

部(局)	政策推進部
部(局)長	市川 信行
総合政策監	安田 善昭(行財政健全化担当)
危機管理監	小林 聡(危機管理担当)

### 【基本姿勢】

政策推進部では、市の政策をまとめ、実行するための施策についての企画・調整をはじめ、市民からの情報を受け止め、市民への情報発信を行うなど、市民との情報交流、市を動かすための職員に関する人事管理等を行っています。

全国的に少子高齢化による人口減少や地方経済の衰退が進む中で今後もにぎわいや活力ある市としてあり続けるために、困難を極める財政面の健全化や多様化する市民ニーズに応えられる施策に取組み、市政の情報を多様な広報媒体で積極的に発信することで、市民と協働した行政運営に努めてまいります。

危機管理につきましては、地域自主防災組織の活動を通して、逃げ遅れることの無いよう、的確な避難行動の取組や、自助・共助の必要性を啓発するとともに、避難所環境の充実に取り組んでまいります。

また、地域防災の要である消防団の災害対応力の向上を図り、柏原羽曳野藤井寺消防組合と連携して、消防・防災体制を強化します。

### 【達成度について】

- A: 達成(設定した目標を達成することができた。100%)
- B: 概ね達成(概ね目標どおり達成することができた。70%以上100%未満)
- C: 一部達成(目標の一部を達成できた。50%以上70%未満)
- D: 未達成(目標達成に向け取り組んだものの、目標達成にはいたらなかった。50%未満)
- E: 未実施(事業の取りやめなどにより評価不能又は困難。0%)

### 【重点課題】

	重点課題	令和2年度 達成状況
1	第5次柏原市総合計画の策定	B
2	行政経営計画(指針)の策定	
3	「広報かしわら」・「柏原市ウェブサイト」をはじめとし、各種SNSなど多様なメディアも活用した、市政情報及びまちの魅力資源の発信・強化	B
4	組織力向上に向けた業務コミュニケーションの促進	B
5	市民の的確な避難行動に関する取組の推進	A
6	国土強靱化地域計画の策定	A
7	消防団の災害対応力の強化	

※ 重点課題2及び重点課題7については、コロナ禍の影響により、事業の進捗に影響が生じ、達成状況の評価はしていません。

部(局)名	政策推進部
-------	-------

重点課題 1	第5次柏原市総合計画の策定
--------	---------------

全体の達成度
B
概ね達成

目指すべき方向 (中期的な目標)	長期的な視点を踏まえ、市民協働によりまちの将来像を検討するとともに、市民が住んでいて良かったと思えるまちづくりをより推進させます。
---------------------	---

活動目標
今後10年間の目標や取組を、市の最上位計画である第5次柏原市総合計画にまとめます。

具体的な取組実績
<p>コロナ禍により4～9月における審議会等の開催を見合わせました。</p> <p>庁内の策定委員会を書面による意見照会で2回実施しました。</p> <p>総合計画審議会を2回開催しました。(意見照会を1回実施)</p> <p>パブリックコメント(第5次柏原市総合計画(基本構想、基本計画(案)))を実施しました。</p>

達成目標
市民ワークショップ等で伺った意見も踏まえ、庁内検討委員会や柏原市総合計画審議会で検討の上、本年度中に計画を策定します。

達成状況	達成度
コロナ禍の影響による審議会開催の遅れなどにより、第5次柏原市総合計画の策定完了までには至らず、総合計画審議会から答申を受けるところまでの進捗となりました。	B
	概ね達成

総合評価・総括
<p>コロナ禍の影響で、今年度の庁内策定委員会、総合計画審議会の開催が予定より大幅に遅れるなどし、策定日程に大きな遅れが生じましたが、書面による意見照会や10月以降の審議会開催など、策定完了に向けた取り組みを着実に進めてきました。</p> <p>今年度内に、パブリックコメントの実施、総合計画審議会による答申を受けるところまで進捗したことから、令和3年度前半に市議会へ基本構想を上程し、計画策定完了を目指します。</p>

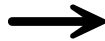
部(局)名	政策推進部
-------	-------

重点課題 2	行政経営計画（指針）の策定
--------	---------------

全体の達成度

目指すべき方向 (中期的な目標)	総合計画に基づく各種施策の実施を支えるべく、経営的な視点による行政運営の推進を図ります。
---------------------	--

活動目標
先進市の事例や民間企業での取組などを参考に、本市の取組方針をまとめていきます。



具体的な取組実績
<ul style="list-style-type: none"> <li>行政経営計画（指針）の骨子の検討</li> <li>行政経営計画（指針）の素案作成</li> <li>新型コロナウイルスの影響による再検討の開始</li> </ul>



達成目標
持続可能な行政運営を目指し、効率的で効果的な「運営手法」などを検討し、その指針を策定します。



達成状況	達成度
新型コロナウイルスの影響により、人々の生活様式が激変するなどしたこと、経営的な視点そのものが従来の考え方とは異なったものとなり、内容を再検討する必要が生じました。	

総合評価・総括
<p>総合計画に基づく各種施策の推進を、より一層図るため、経営的な視点から行政経営計画（指針）を令和2年度内に策定する予定でしたが、新型コロナウイルスの影響で、人々の生活様式が激変する中、経営的な視点そのものが従来の考え方とは異なったものとなりました。</p> <p>計画（指針）については、新型コロナウイルスによる影響への対応も考慮したものとなるよう、再度検討の上で、令和3年度中に策定してまいります。</p>

※ コロナ禍の影響により、達成状況及び全体の達成度の評価はしていません。

部(局)名	政策推進部
-------	-------

重点課題 3	「広報かしわら」・「柏原市ウェブサイト」をはじめとし、各種SNSなど多様なメディアも活用した、市政情報及びまちの魅力資源の発信・強化
--------	--

全体の達成度
B
概ね達成

目指すべき方向 (中期的な目標)	市民一人ひとりに柏原市に誇りと愛着を持ってもらい、柏原市の魅力を市内外に推奨していただくとともに、魅力あるまちづくりや地域活動に積極的に参画する気運の醸成に努めます。
---------------------	---

活動目標
柏原市の魅力発信及び定住促進をねらい、PR用冊子の配布を積極的に行います。
公式ノベルティグッズの注染・捺染手ぬぐいを作成し、柏原市の伝統産業の振興と魅力発信に努めます。

具体的な取組実績
柏原市の持つ歴史や自然等の魅力を網羅したPR冊子と人口増加に向け、主に子育て世代をターゲットにした移住促進用冊子について、随時配布を行いました。
柏原市の伝統産業の更なる振興と魅力発信のために市内染色事業者と連携し、新たな図柄による市オリジナル手ぬぐいを作製し、本市の魅力を様々な機会に発信しました。

達成目標
市外の方々に柏原市の魅力を知ってもらい、人口増加を目指します。
市内外の企業や団体に本市市場産業の周知と活用を促し、新たな魅力の発掘に努めます。

達成状況	達成度
新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、市外の団体などの接触に制限がありましたが、PR冊子については一定の需要はあり、できる範囲でのプロモーションに努めました。	C 一部達成
新たな図柄による市オリジナル手ぬぐい等を通じて、本市の魅力を発信することができました。 PR冊子同様、できる範囲でのプロモーションに努めました。	B 概ね達成

総合評価・総括
<p>新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、一定の制限がありましたが、手ぬぐいを利用した新しい形でのプロモーション活動を引き続き、実施することができました。</p> <p>また、SNSを活用した魅力発信を行うことにより、確実にフォロワー数の獲得にも至っており、閲覧数やコメントからも、市への愛着や誇りの醸成に一定の効果が見られているものと考えております。</p>

部(局)名	政策推進部
-------	-------

重点課題 4	組織力向上に向けた業務コミュニケーションの促進
--------	-------------------------

全体の達成度
B
概ね達成

目指すべき方向 (中期的な目標)	業務が多様化・増加している中、職員一人ひとりが能力を發揮して業務の効率化が図れるよう、職員や職場間での効率的なコミュニケーションの促進・構築に取り組みます。
---------------------	--

活動目標
職員や職場間で行われている連携・連絡手法について、聞き取り等を通じて業務の効率化の観点から問題点や改善点の検証に取り組みます。

具体的な取組実績
職員間の業務連携において課題との声が多かった電話やメールを補完する即時性の高いコミュニケーションツールの導入に向けた検討を行いました。

達成目標
業務手順の見直しや新たなコミュニケーションツールの導入等により、更なる業務の効率化を目指します。

達成状況	達成度
複数のコミュニケーションツールを検討した結果、セキュリティの高いL2/L3環境で使用できるビジネスチャット（LOGOチャット）を令和2年6月より試験導入することにしました。	B
	概ね達成

総合評価・総括
<p>チャット（LOGOチャット）の活用により、予算編成時には職員間や部署間において当該チャットを使用したデータのやり取りが行われる等、業務連携の即時性を高めることができました。</p> <p>また自治体間の情報交換やテレワークを実施した場合の職場との連絡手段としても当該チャットの使用が考えられるため、更なる活用に向けた検討を進めてまいります。</p>

部(局)名	政策推進部
-------	-------

重点課題 5	市民の的確な避難行動に関する取組の推進
--------	---------------------

全体の達成度
A
達成

目指すべき方向 (中期的な目標)	災害による危機を回避するため、避難情報の伝達機能を強化し、市民が逃げ遅れることの無いよう取組を進めるとともに、避難所における資器材の充実を図ります。
---------------------	--

活動目標
防災行政無線を改修し、電話応答装置を設置します。
指定避難所に発電機及び投光器を配備し、停電対策を行います。

具体的な取組実績
防災行政無線の改修により、電話応答装置を増設し、電話応答サービスを開始しました。
避難所における停電対策として、市内8カ所の指定避難所に発電機及び投光器を配備しました。

達成目標
防災行政無線による放送内容が特別回線から確認でき、市民に避難情報を的確に伝えます。
避難所が停電した場合においても、運営を継続して行います。

達成状況	達成度
電話応答サービスを開始し、避難情報など防災行政無線から放送される内容について、電話で確認できるようになりました。	A 達成
避難所が停電した場合でも、夜間の照明や避難者の携帯電話の充電などの電源を確保でき、避難所運営が継続できます。	A 達成

総合評価・総括
<p>防災行政無線の電話応答サービス開始により、避難情報など緊急性が高い情報の聞き逃しを防止し、市民に的確に伝達できるようになりました。</p> <p>また、避難所の機能を強化するため、停電対策として発電機及び投光器を8カ所の指定避難所に配備しました。引き続き、残る指定避難所についても配備を進めてまいります。</p>

部(局)名	政策推進部
-------	-------

重点課題 6	国土強靱化地域計画の策定
--------	--------------

全体の達成度
A
達成

目指すべき方向 (中期的な目標)	大きな災害により被災した場合でも、最悪の事態を回避し、早期に復旧・復興できる災害に強いまちづくりを計画的に進めてまいります。
---------------------	--

活動目標
柏原市強靱化地域計画を策定し、市を強靱化するために重点的に取り組むべき施策の抽出を行います。

具体的な取組実績
市に影響を及ぼす災害リスクに対して、どのような脆弱性があるのかを分析した上で、関係する25部署からヒアリングを行い、重点的に取り組むべき126施策の抽出・整理を行いました。

達成目標
計画の策定により各部署が行うべき施策を明確化し、効率的に事業を実施します。

達成状況	達成度
柏原市強靱化地域計画を策定しました。 計画の策定にあたっては、施策を担当する部署や各期間における目標を明確にして、定期的な計画の更新により重点施策を推進できるようにしました。	A  達成

総合評価・総括
今年度は、自然災害による被害を最小限に留め、早期に復旧・復興できるまちづくりを目指して、柏原市強靱化地域計画を策定しました。 計画の策定にあたっては、関係部署と調整を行いながら、これから柏原市が取り組むべき施策についての抽出・整理を行いました。

部(局)名	政策推進部
-------	-------

重点課題 7	消防団の災害対応力の強化
--------	--------------

全体の達成度

目指すべき方向 (中期的な目標)	災害時に求められる多様なニーズに応えることができるよう、災害対応力を強化します。
---------------------	--

活動目標
女性分団を新たに設立し、災害時の後方支援など女性の視点を取入れた対応を実施します。
地域自主防災訓練を通して、地域住民に災害対応技術の指導・啓発を行います。

具体的な取組実績
女性分団を新しく設立し、消防団基礎教育訓練や大阪府が主催する女性消防団研修会に参加し、消防団員としてのスキルアップを図りました。
コロナ禍の影響により、全ての地域自主防災訓練が中止となり、災害対応技術の指導・啓発などの活動ができませんでした。

達成目標
市民の安全確保を図るため、消防団の災害対応力を強化します。
消防団と地域が連携することにより、地域防災力の向上を図ります。

達成状況	達成度
コロナ禍の影響によって予定していた訓練などの大部分が中止となりましたが、一部の消防分団においては、柏原羽曳野藤井寺消防組合と合同で林野火災対応訓練（高尾山）を実施しました。	
コロナ禍の影響により、全ての地域自主防災訓練が中止となり、消防団が参加できませんでした。	

総合評価・総括
<p>コロナ禍の影響により、災害対応訓練の実施や、地域自主防災組織が実施する防災訓練への参加ができませんでした。そのよう中でも、一部の消防分団においては、高尾山において柏原羽曳野藤井寺消防組合と合同で林野火災対応訓練を実施しました。</p> <p>今後もコロナ禍の影響が一定続くことが考えられますが、感染症対策を万全にした上で、消防団の機能強化に取り組めます。</p>

※ コロナ禍の影響により、達成度及び全体の達成度の評価はしていません。